

芋苗植えの様子



きらら便り



地域密着型特別養護老人ホームきほう苑きらら

地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 29床
短期入所生活介護 11床

バックナンバーは公式ホームページからご覧になれます
<https://seiyou-kai.net/>



から芋の苗植え



苗を手にとると、表情は一気に「現役時代」へ



植え付けのお墨付きをいただきました



5月14日、苑庭の花壇にから芋の苗を植えました。

ご利用者の方に実際の植え付けをお願いしたところ、手際よく、あっという間に立派に苗を植えてくださいました。

職員が植え付ける番になると、皆様から「ここの節まで植えんと」「もう少し斜めに差し込んだがええ」と、頼もしいご指導をたくさんいただきました。

秋にはたくさんのからいもが実ることを今から一同楽しみにしています。

あじさいの飾りつけ



6月14日は、父の日になんで苑内をあじさいの花で飾りました。

飾られた花は、きららの苑庭にきれいに咲いたものや、職員が自宅の庭から大切に持ち寄ったものばかり。

色とりどりのあじさいを前に、ご利用者の皆様も「きれいに咲いとるねえ」と嬉しそうに眺めていらっしゃいました。

苑内は一気に初夏の雰囲気になり、皆様笑顔で季節の移り変わりを感じていらっしゃいました。

夏至の行事食について



ニチダン調理員の皆様



きほう苑きららでは、お食事を担当してくださっている「南九州ニチダン」の調理員のみなさんとともに、毎日心を込めてお食事をお届けしています。

先日の夏至の日には、見た目も華やかな「ちらし寿司」などの行事食をご用意いたしました。季節を感じられる工夫が凝らされた献立に、ご利用者の皆様からも笑みがこぼれていました。

保険証等の更新とご持参のお願い

7月に入り、さまざまな保険証等が届く季節となりました。お手数ですが、以下の新しい書類が届きましたら、きらら窓口までご持参をお願いいたします。

- **医療保険の資格確認書**（名刺サイズ）

紙の保険証廃止に伴い、その代わりとして順次届く大切な書類です。

※マイナ保険証をご利用の方には届きません（ご持参は不要です）

- **介護保険負担割合証**（手のひらサイズ／緑色）

毎月のご利用料を正しく計算するために必要となります。

- **介護保険負担限度額認定証**（手のひらサイズ／クリーム色）

更新手続きを忘れると、**8月からのきららのご利用料が高額になる**場合がございます。お早めにご確認ください。

きよふじクリニックについて

きららの嘱託医を務めていただいている清藤先生の「清藤クリニック」が、6月1日にリニューアルオープンされました。これに伴い、クリニック名も親しみやすいひらがなの『きよふじクリニック』へと生まれ変わっています。

これまで通りの外来診療・訪問診療に加え、建物の2階には新たに地域交流スペース「aeru（あえる）」が誕生しました。

「病気だけを診るのではなく、その人の『ものがたり』に耳を傾け、人と人が会う時間と場所を大切にしたい」

そんな清藤先生の温かい想いが詰まったこの場所は、病気や年齢、職業に関係なく、地域のみなさんが気軽に集い、語り合える「ほっとできる場所」を目指していくそうです。

きよふじクリニックの詳細は、同封のパンフレットをぜひご参照ください。

面会制限の緩和について

8月1日より、きららでは「面会制限の一部緩和」を実施いたします。

これまでは、一度のご面会をおおむね2名様までとさせていただいておりましたが、今後は人数制限を設けずにお会いいただけるようになります。

7月1日からスタートした「外出・外泊の制限緩和」と合わせて、ご家族様のご都合やご利用者様の体調に合わせ、無理のない範囲でご活用ください。ご家族みなさまで囲む、温かいひとときをお過ごしいただければ幸いです。

詳細につきましては、同封の資料をあわせてご確認ください。



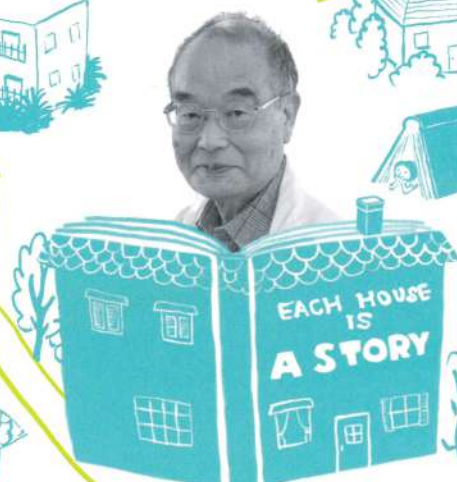
きよふじクリニック
KIYOFUJI CLINIC

地域のみなさまのかかりつけ医

きよふじクリニック

外来診療・在宅医療

話を聴くことから
はじまる医療





きよふじクリニック
KIYOFUJI CLINIC

在宅医療 緩和ケア

住み慣れた場所へ医師が定期的に診察に伺い、病院と変わらない専門的な医療を提供し、予測されるリスクを回避できるようにします。

お薬で苦痛を取り除くだけでなく、日々の暮らしや「こう過ごしたい」という思いを大切にしながら、心と体のつらさを和らげていきます。

24時間体制 連携

訪問看護師、訪問薬剤師、ケアマネジャー、介護・福祉スタッフなど様々な職種と連携しながら、その人らしい暮らしを支えていきます。

急な不安や体調の変化が起きても安心して過ごしていただけるよう、24時間の相談・対応体制をチームで整えています。

and more...



詳しくは
こちらへ↑



～aeru(あえる)のご紹介～

クリニック 2 階に、地域交流スペース「aeru(あえる)」が誕生しました。人と人が“会える”、思いや活動が“合える”、心を通わせて“和える”、そんな願いを込めています。ここが、“出会い、語り合い、支え和える”場所となり、さまざまな人がつながりながら、自分らしく安心して過ごせるあたたかな交流の場となることを願っています。

ひとりひとりの暮らしのそばで



院長
清藤 千景

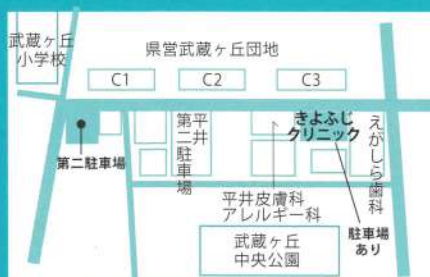
人には、誰にでも、その人だけの「ものがたり」があります。私は、人を一冊の本に、そして家を、その人の暮らしや記憶が積み重なった場所のように感じています。家並みを見ていると、地域はひとつの図書館のようにも思えてきます。

まずは、患者様のお話を聴かせてください。どのように過ごしてこられたのか。何を大切に生きてこられたのか。病気だけではなく、その人自身を知りたいと思っています。

そのうえで、これからをどう過ごしていきたいのかを、患者様やご家族、地域の皆様と一緒に考えていける、そんな「かかりつけ医」でありたいと思っています。

きよふじクリニック

内科、呼吸器内科、緩和ケア内科、小児科
熊本市北区武蔵ヶ丘 4-10-14
TEL 096-223-5373
FAX 096-223-5345



時間	月	火	水	木	金	土	日
外来診療							
9:00 ~ 12:00	●	●	●	—	●	●	—
訪問診療							
13:30 ~ 17:30	●	●	●	—	●	—	—

【機能強化型在宅療養支援診療所】

ご面会について

当施設では、ご利用者の皆様の感染防止と安全確保に努めながら、令和8年8月1日より以下のルールにて面会をお受けしております。

対応方法

- 時 間 帯 ・ 毎日 10：00から16：00まで
- 場 所 ・ ご利用者様の居室 ※玄関ホールも可
- 面会時間 ・ 1回につきおおむね30分
- 人 数 ・ とくに制限はございません
- 事前予約 ・ 不要です ご自由にお越しく下さい
- 注 意 点
 - ・ 体調が優れない方はご遠慮ください
 - ・ 食べ物を持込の際は職員にお声かけください
 - ・ 状況次第ではお待たせする場合がございます

令和8年8月1日現在



社会福祉法人 清陽会
地域密着型特別養護老人ホームきほう苑きらら